



和と力

4月号の3

令和6年(2024年)4月11日

宝塚市立売布小学校

校長 藤山昌生

4月9日(火)、1年生113名が入学しました。お祝いのことばの中で、「友だちと仲よくできる子」、「元気なあいさつや返事ができる子」、「友だちや先生の話をしっかり聞ける子」の3つの頑張ってもらいたいことを伝えました。ドキドキしている入学式の中でも「はい」と返事をしてくれる姿に、うれしい気持ちになりました。

本号では、今年度の教職員と学校教育目標をお知らせします。子どもたちにもわかりやすい目標で、素敵な売布小学校をめざします。

令和6年度(2024年度)教職員



学校教育目標

和と力 ～あいさつ・へんじ・しせい・じがく～

- 自分から進んで気持ちのよいあいさつをする
- 名前を呼ばれたら素直に「はい」と返事をする
- 立腰をして集中して学習に向かう
- 自分の力を伸ばすために、自ら考え学ぶ

めざす子ども像

- (1) ことばを大切にする子 【ことば豊かに自分の思いや考えを表現する子】
- (2) とともに生きる子 【社会のきまりを守り、自分も人も大切にしながらともに学ぶ子】
- (3) 自ら考え学ぶ子 【主体的に学び、自分を高める子】
- (4) やりぬく子 【物事に真剣に取り組み、最後までやりぬく子】
- (5) 元気な子 【命を大切にし、心身ともに健康で、のびのびと頑張る子】

めざす学校像

- (1) 人権尊重を基盤とし、個性を生かし、生涯教育の基盤となる学校
- (2) 地域に開かれ、意欲と活気がみなぎり、信頼される学校
- (3) 真理を求め、自然を愛し、美しいものに感動する感性豊かな子どもの育つ学校

めざす教職員像

- (1) 常に研修に務め、創造性に満ちた実践を大切にする教職員
- (2) 出会いと和を大切にし、子ども・保護者・地域の人々の信頼に応える教職員
- (3) 学校運営への意欲的な参画と責任を果たす教職員
- (4) 厳しさやさしさを備え、子どもの未来を切り拓く教職員

(1) 基本方針

- (1) 学習指導要領に基づいた教育活動を推進する。
- (2) 特別支援教育を教育の原点とし、人権を大切にすることを育てる。
- (3) いじめにつながる行為やいじめに対して、組織的にいねいに対応する。
- (4) 指導内容の基礎的・基本的事項を明確にし、その定着を図る。
- (5) 個性を尊重し、存在感・成就感を大切にした学級指導を行う。
- (6) 体験学習を重視し、興味・関心を持たせ、意欲を高める授業を創造する。
- (7) 地域の教育力を積極的に導入し、開かれた特色ある学校教育を推進する。
- (8) 生涯学習につながる、主体的な体力づくりを行う。
- (9) 一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てる。(キャリア教育)
- (10) 教育環境を整備する。(行き届いた清掃・子ども自らが手入れする学習園・子どもの学びが見える掲示・文化の香りのする学校・歌声が響く学校・花がある学校)
- (11) 教職員が個性を発揮し、専門性を高める。

～お願い～

欠席連絡、個別連絡、お手紙の配信を進めるため、学校スクリレ、PTA スクリレの登録を速やかにお願いします。